

東日本大震災から15年
地域で協力してできることは何か？

定員
100人

参加費
無料

／震災の経験から学ぶ／

申込が必要です

※ただし、手話通訳・託児（生後6か月～小学6年生まで）
ご希望の方は11月24日（火）までにお申し込みください

～多様に配慮した、ムリ・ムダのない
防災とまちづくり～



12/5 **土**

10:30～12:00
大泉町役場
（日の出51-1）
1階多目的ホール

講師



一般社団法人南三陸ひとtomoni
パンダ農園農園部長

吉田 千春 氏

宮城県気仙沼市生まれ。東日本大震災を
きっかけに地域の防災力向上のための活
動をスタート。現在は宮城県防災会議委員
や気仙沼市地域防災リーダーなど、幅広く
活躍中。



申込先

大泉町役場 企画部 多文化協働課（2階206番窓口）
電話：0276-63-3111（内線213）



←←←左の二次元コードからお申し込みいただけます



※イメージ写真

水またはお湯を注いで、できあがるアルファ米のごはんです
かならずもらえる参加者特典つき！

一般社団法人南三陸ひとtomoni



吉田 千春 氏



プロフィール

- 1971年 宮城県気仙沼市生まれ
- 2004年 気仙沼おとひめ会設立
- 2011年 東日本大震災にて友人を失う
- 2013年 地域調査開始
- 2020年 地区防災計画作成運用開始
【現在2期目の計画】
- 2024年 南三陸ひとtomoni設立に参加



「ひとtomoni」は、
人（人・地域）と共にあり続ける、
陽と（太陽・自然）共にあること、
日と（日々、時が充実していること）、
火と（文化・産業）共にあり、そして友と
共に一緒にいくという意味を含めています

現在の活動

- 宮城県防災会議委員
- 宮城県国民保護協議会委員
- 宮城県防災指導員
- 気仙沼市地域福祉計画推進委員
- 気仙沼市地域防災リーダー
- 防災士【178626】
- 日本赤十字社安全奉仕団員
- 気仙沼おとひめ会代表

